

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 7 年 8 月 2 1 日	質問（受付）順位	2 番
		9 時 0 0 分		
令和 7 年 8 月 2 1 日				
阿久比町議会 議長 竹内 卓美 殿				
阿久比町議会議員 新美 三喜雄 議席番号 8 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和 7 年第 3 回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	本町の出産・子育て支援施策の方向性は	2024 年の全国の出産数は、68 万 6061 人で、1899 年の統計開始以降、初めて 70 万人を割り込んでいる。1 人の女性が生涯に産む子どもの数の平均である「合計特殊出生率」は 1.15 で過去最低を更新している。厚生労働省は「急速な少子化に歯止めがかからない危機的状況」と指摘し「結婚や出産、子育ての希望の実現を阻む様々な要因が複雑に絡み合っている」と分析している。 ① 2024 年の愛知県及び阿久比町の合計特殊出生率は。 ② 出産・子育て施策において重要と思われる課題は。 ③ 出産・子育て施策の有効性を示す指標に対し、P D C A サイクルが機能しているか。 ④ 組織改革により、職員の配置換えをしたが、今後どのように出産・子育て施策を展開していくのか。 ⑤ 地域子育て支援拠点である「あぐびっぴ」は、利用等を含め、活性化されていると考えるのか。 ⑥ 「オアシスセンター」と役場の行き来や、直行時のアクセスの利便性の向上をどのように考えているのか。 ⑦ 子育て事業に関し、病院や民間事業者との連携は。 ⑧ スポーツ村を子育ての拠点として、どのようなプランを考えているのか。		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
2	児童・生徒の通学路の安全・安心のために	⑨ 本町には、他市町に劣らず様々な施策があるが、全国的にみれば子育て支援アプリの活用によって集中的な情報発信をしている市町もあり、阿久比町では、母子手帳アプリ「母子モ」をさらに拡張し、子育てに関する情報を集約できるよう改良をしてほしいが、どう考えるか。 ⑩ 阿久比町を子育ての町として、町内外にPRする「プレイガーデンプロジェクト」ブックがあるが、発信力に乏しいと思う。今後、子育ての町として独自性を出して、町内外に発信していくことをどのように考えていくのか。 コミュニティスクールの重要な活動のひとつに、通学時の見守り隊の活動がある。子育ての環境づくりとして、特に通学道路の水路及び雑草対策、道路横断時の信号機や横断歩道の整備等、まだまだ安全・安心な通学を担保する対策は、十分ではない。 ① 通学路の安全・安心は、どこが管理すべきか。 ② 通学路の信号機や横断歩道等の設置の要請は、どのような過程で行われ、どこが認可を判断しているか。 ③ 通学路として、矢高横川線のオアシス大橋東の東の信号機設置の要望を出しており、事故が発生しているにもかかわらず、設置の進捗が見えないのは、どのような理由があるか。 ④ 子どもが安全・安心に通行できる環境づくりは、町単独では限界があるが、今後どのように進めていくか。	